

〈厚生労働省委託事業〉

2025(令和7)年度 若年層手話通訳者養成モデル事業 開催要領

手話コミュニケーション講座

1 【開講の趣旨】

障害者権利条約（2006年）が国連において採択され、手話が言語として位置づけられたことに加え、国内においては障害者基本法の改正（2011年）及び障害者差別解消法の改正（2021年）が行われ、あらゆる差別を禁止し合理的配慮を提供することが義務化されたことにより、手話通訳の重要性が増している一方、手話通訳者は、高齢化が進み、人材育成が大きな課題となっている。

地域共創を目指す本学において、社会人向け「手話通訳者養成講座」を開講し、手話通訳者の育成に努めることは、聴覚障害者への合理的配慮に寄与することであり、地域社会の貢献に繋がるものである。

また、特別支援教育教員採用試験を受験する場合、エントリーシートに手話ができるか否かを記入する項目があり、在学中に手話の資格を取得していることは教職課程を受講している学生にとって有益である。

以上のことから、本学中期計画「E-実社会との関わり、就職サポートの強化 企業と連携した学び直しとスキルアップ体制の構築（リカレント教育・リスキリング教育の推進）」に基づき、「手話通訳者講座」を開講するものである。

2 【学習目標】

- ・手話による日常会話を習得し、聴覚障害者の生活および関連する福祉制度についての理解と認識を深めること
- ・全国手話検定試験2級合格を目指す

3 【主催】

札幌大学 公益社団法人 札幌聴覚障害者協会

4 【受講対象者】

札幌大学在校生、他大学在校生 社会人（聾学校教諭 医療関係者 近隣住民等）
概ね35歳までの方

5 【定員】 20名

6 【講師】

札幌聴覚障害者協会担当

配置講師 講師 2名（ろう講師・聞こえる講師） 補助講師 2名（ろう講師・聞こえる講師）

7 【日程】

前期 2025年5月17日（土）～ 8月2日（土） 土曜日1・2講時（9：00～12：10）

後期 2025年9月20日（土）～ 11月29日（土） 土曜日1・2講時（9：00～12：10）

※3講時目を行う場合もあり。

2025年12月20日（土）手話検定2級

※注意事項

- ①諸事情により日程が変更になる可能性がある。
- ②一部、手話関連のイベント参加等の学外授業がある。
- ③受講生の習熟度を見て、補講（受験対策講座）を追加する場合もある。

8 【受講料】

14,050円

・内訳

- ①使用テキスト「手話を学ぼう 手話で話そう（全面改訂版）」 3,300円（税込）
「手話奉仕員養成のための講義テキスト（改訂版）」 990円（税込）
- ②手話動画視聴システム 契約料（1年間利用可） 1,760円（税込）
- ③手話検定 2級受験料（受験前提で受講してもらうため） 8,000円（税込）

- ・特別な事情がない限り受験は必須。全国手話研修センター入金後の返金は不可。
- ・テキスト注文後のキャンセルは不可。

9 【修了証書】

原則として70%以上の出席率を満たした方に、修了証書を授与する。

※ただし、修了条件を満たなくても、検定受験は可能。

10 【会場】

札幌大学キャンパス（札幌市豊平区西岡3条7丁目3番1号）

（連絡先）キャリアサポートセンター 電話011-852-9105

11 【申込方法】

別紙申込書に必要事項を記載の上、札幌大学に申し込みをする

（申込・受講決定後、受講生連絡先等の情報は、札幌聴覚障害者協会と共有する）

12 【申込締切】

2025年4月30日（水）

13 【受講料支払い方法及び支払い期限】

受講料関係の対応は、札幌聴覚障害者協会が対応する（現金徴収のみ、キャッシュレス対応不可）。

14 【運営主体】

社会福祉法人 全国手話研修センター

15 【その他】

この要領に定めのない事項については、札幌大学、公益社団法人札幌聴覚障害者協会の協議に基づいて決定する。

16 【申し込み・問い合わせ先】

札幌大学 札幌市豊平区西岡3条7丁目3番1号 TEL 011-852-1188（大学代表）

- ・受講生対応 担当 小嶋義勝（総合教育学系教授） TEL 011-852-9693（研究室）
小形恒則（企画部就職課課長） TEL 011-852-9143 FAX 011-856-8276
深山恭平（企画部就職課係員）
- ・講座に関すること 札幌聴覚障害者協会 コミュニケーション支援課 養成事業係長 佐藤有香
TEL 011-633-7575 FAX 011-633-7600
メール communication-g@sadeaf.jp